

46^{Shiro} TIMES

江原シロ - 県政レポート No.3

編集発行 愛知県議会議員 江原史朗事務所
〒457-0007
名古屋市南区駈上一丁目5番31号30A号
TEL 052-602-4077 FAX 052-602-4088
E-mail info@s-ehara.jp

あいち民主県議団
名古屋市中区丸の内三丁目1-2
TEL:052-954-6713 (代表)

愛知県議会議員(名古屋市南区) 江原シロ

初当選
から1年

新米県議・江原シロ 愛知県政についてお伝えします！

「変わろう。創ろう。」を合言葉に、
人への投資で地域から活力を取り戻します！



昨年4月の初当選以来、あっという間に1年となります。所属する「あいち民主県議団(28名)」の一員として、駆け出し新米県議1年目の議会活動をお伝えします。

本会議場での初登壇！

愛知県政全般についての諸課題を問うことができる「一般質問」。令和5年9月定例議会において、地域の課題解決や政策提言を愛知県に対して行いました。

◎本県の豊かな森林資源を活用した学童保育施設の木造化や林業を支える従事者の確保・育成、◎発達性読み書き障がい(ディスレクシア)を抱える子どもたちの学習環境整備について質問を行いました。



質問の様子は、
愛知県議会
ホームページより
ご覧いただけます。

愛知県産木材の積極的活用を！

昨夏は、28回にも及ぶ熱中症警戒アラートが発令された名古屋市。そのような環境下にあつて、名古屋市内にある学童保育施設の多くが、いまだプレハブ造です。高温多湿に加え、高密度の生活環境となることから、熱中症をはじめ子どもたちの命を守るためには早期に環境改善に取り組む必要があります。改善策の一つとして、森林環境譲与税を活用

した県産材による木造化を提案しました。また、1980年代をピークに木材価格は下落の一途をたどる中、本県林業を支える林業従事者の数もピーク時の六分の一となる500人台となっています。2050年カーボンニュートラル社会の実現に向けて、森林が果たす役割を最大化するためには林業従事者の確保・育成が喫緊の課題であることを訴えました。

ディスレクシア児支援、一步前へ！

知的に障がいはないが、読み書きが困難な発達性読み書き障害(ディスレクシア)は、早期発見・適切な支援により、自立して学習を進めることが可能となります。現在は、不登校などの深刻な問題が現れることでようやく支援につながるケースが多く、子どもたちの成長のチャンスを奪ってしまっています。小学校就学

時健診における簡易検査の導入による早期発見の仕組みや適切な支援にむけた体制づくりを提案しました。県教育長からは「令和6年度より、毎年通常学級の担任やすべての小中学校の特別支援教育コーディネーターらにディスレクシアに関する研修を夏休み前に行い、早期発見・適切な支援につなげる」との答弁を引き出したことで、令和6年度から5か年にわたる「第3期愛知県特別支援教育推進計画(愛知・つながりプラン2028)」において「すべての教員を対象とした専門性の向上」にむけた取り組みを行うことが明記されました。



【発達性読み書き障害(ディスレクシア)とは】

学習障害(LD)の一つであり、日常会話や論理的思考に問題はないが、読み書きに困難さがある。筑波大元教授 宇野彰先生の調査では40人学級で2~3人いると推計されている。本県においても、読み書きに苦しむ子どもたちが潜在的にいることが予見され、一般質問の翌日には、中日新聞において「読み書き困難の子ども支援」として報じられるなど社会的関心が高まっている。



10月4日の
中日新聞朝刊に
掲載されました



牧義夫衆議院議員へ
本県の取組について説明

文部科学省による全国調査結果から、潜在的なディスレクシア児は15万人以上にのぼると推計される。そのことから、全国的な支援体制づくりに向けて衆議院文部科学委員会所属で地元の牧義夫衆議院議員(元・厚生労働副大臣)へ国会における議論を行っていただけのように要請活動を実施。

福祉医療委員会報告

保育園等の送迎バスの置き去り防止対策について

江原シロからの質問

2021、22年の2年にわたって送迎バスに園児が置き去りとなり死亡する事案が発生。国はヒューマンエラーを防止するための「置き去り防止装置」の設置を義務付け。本格的な夏を前に、機器の設置状況を確認し、未設置の事業者に対しては、設置見通しの確認を通して注意喚起を行う必要があるのでは？

また、短いものでは12か月で保証期間が切れる機器もある。指導監査の際には、実際に機器が作動することも含めて確認を行っていただきたい。

県からの答弁

県管轄下バスの37%が、6月30日時点で未設置。納品待ち等の状況把握を含めて、未設置事業者へ市町を通じての電話聞き取りを行い注意喚起を行う。

置き去り防止装置の故障を想定し、指導監査時に機器が実際に稼働することも確認を行う。

江原シロの後追い！

令和5年12月時点において、愛知県所管の園バスについては置き去り防止装置設置率100%を達成。

引き続き、きちんと作動することを監査等において確認することを求めています。

有機フッ素化合物(PFAS)、有害性リスクについて

江原シロからの質問

令和5年12月、国際がん研究機関は、PFAS(ピーファス)の一種である「PFOA(ピーフォア)」と「PFOS(ピーフォス)」について発がん性リスクを大幅に引き上げると発表。これまで、泡消火材などに起因する局所的な問題と考えられていたが、全国的に

検出されていることから関心が高まっている。本県においても県民の皆さんが安心して水道水を利用するために、水道事業者による適切な水質検査が必要であるが検査状況はどうか？

県からの答弁

現時点において、PFOA、PFOSを検査項目に含んだ水質検査計画

を策定している知事認可の水道事業者は1事業者のみとなっている。

江原シロの後追い！

令和6年1月、愛知県の水質検査を担う「愛知県水質試験所」へ。検査体制の現状や水質検査の基準値引き上げなどにともなう問題点などヒアリングを実施。

障害福祉サービス「基礎研修」実施体制充実へ！

江原シロからの質問

近年、開設が相次ぐ障害福祉サービス。とりわけ放課後等デイサービスの開設が急増する中、提供サービスの質を左右する「サービス管理責任者(及び児童発達支援管理責任者)」への「基礎研修」が募集定員に対して大幅に申込数が超過している。質の高いサービス、安定した事業所運

営という観点から、現在の基礎研修の実施体制について、見直す必要があるのでは？



県からの答弁

今後、「基礎研修」受講者定数を増やせるよう検討する。

江原シロの後追い！

次期障害福祉サービス計画において、必要見込み量を現在の1300名から段階的に1900名へと大幅増とすることが明記されることとなりました。



あいち民主県議団
名古屋市中区丸の内三丁目1-2
TEL:052-954-6713 (代表)

46 Shiro TIMES

愛知県議会議員(名古屋市南区) 江原シロー

江原シロー 県政レポート No.3

編集発行 愛知県議会議員 江原史朗事務所
〒457-0007
名古屋市南区駈上一丁目5番31号30A号

TEL 052-602-4077 FAX 052-602-4088
E-mail info@s-ehara.jp

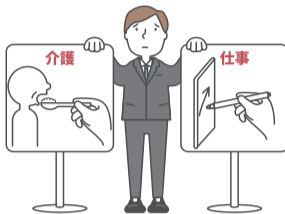
時事 コラム

ビジネスケアラー問題を考える

働きながら家族の介護を担う「ビジネスケアラー」。2030年には318万人に上るとされ、労働生産性の低下や離職による経済損失は9兆円を上回るという推計が発表されました。団塊の世代が後期高齢者となることに伴い、今後の介護の主な担い手となるのは働き盛りの40代・50代。職場で責任あるポジションとなる中、

仕事と介護を両立しようとしたとき、どんな課題に直面するのか。経済産業省も介護を「個人の課題」から「みんなの話題」へと転換すべく「OPEN CARE PROJECT」を開始しました。「家族の介護が必要になった」その瞬間から、会社や社会全体で切れ目なくサポートできる体制づくりこそ喫緊の課題であると考え

ます。モノづくり県愛知が引き続き日本経済のけん引役として力を発揮するためにも、ビジネスケアラー支援について積極的に取り組んで参ります。



その具体策として、「産業ケアマネ」が注目されつつあります。介護が必要となった瞬間から、介護保険制度のプロフェッショナルとして産業ケアマネが職場で伴走支援を行うことで、ビジネスケアラーは安心して介護と仕事を両立することができます。その環境づくりこそ、行政と企業が一体となって早期に整備していくべき課題であると考えます。

フィールドワーク レポート



議会報告街頭活動



愛知県水質試験所にて具体的にPFAS検出の難しさをヒアリング



愛知県産木材を活用した児童保育施設の現場へ



子どもホスピスへ(委員会視察)

令和6年度愛知県予算ピックアップ

令和6年度愛知県一般会計予算は2兆7,949億円。産業政策から農林漁業、医療福祉、警察など幅広い分野にわたる予算項目の中でも、とりわけ江原シローが重要課題として捉えるトピックスを令和6年度予算の中からご紹介します。

介護人材の確保対策を推進

【予算額：11億9,788万円】

「団塊の世代」がすべて75歳以上となる2025年に向け、介護サービスを支えていただける人材の確保対策を推進します。令和6年度より、「介護生産性向上推進総合事業費(予算額：18,625千円)」を新設し、介護現場の生産性向上にむけてワンストップ型の支援を行う「介護生産性向上総合相談センター(仮称)」を設置します。

(詳細お問合せ：福祉局高齢福祉課)
ダイヤルイン：052-954-6814

Shiro's Opinion 令和6年度からの訪問介護に関する報酬単価引き下げが発表されました。今後、より一層サービスニーズが高まるにも関わらず、今回の報酬改定は介護現場を疲弊させることが考えられます。愛知県としては、介護現場の生産性向上にむけた取組支援を手厚く行っていくことが重要です。

従業員の奨学金返還を支援する中小企業を応援

【予算額：6,500万円】

人手不足が顕著な中小企業における人材確保支援事業として、従業員の奨学金返還を支援する中小企業に対して、支給した手当又は代理返還した額の一部を補助を行います。対象従業員一人当たり上限20万円/年、採用年度から最大3年間まで補助。

(詳細お問合せ：労働局就業促進課)
ダイヤルイン：052-954-6363

Shiro's Opinion 平均310万円と言われる奨学金は、返済完了まで14年以上を要するとの調査結果があります。そうした事実上の「借金」返済を念頭にした就職先選びによるミスマッチを防ぎ、魅力ある中小企業を積極的に選べる環境づくりを行います。

愛知県基幹的広域防災拠点の整備を推進

【予算額：45億9,069万円】

大規模災害時に、全国からの応援人員や物資等を円滑に受け入れ、被災現場や地域の防災拠点に迅速かつ的確に供給する愛知県基幹的広域防災拠点を整備します。
整備場所：県営名古屋空港北西部(豊山町青山地区)
施設規模：約19.2ha

(詳細お問合せ：防災安全局防災部防災機器管理課)
ダイヤルイン：052-954-7478

Shiro's Opinion 元日に発災した能登半島地震。改めて地震大国である日本にあって、東海・東南海トラフ地震が予見される中、本県においては広域的な防災拠点の整備を進めています。ハードの整備もさることながら、実際の運用にあたっての訓練が大切です。能登半島地震では広域で発生した液状化により、避難・救助が阻まれました。南区においても液状化を想定した避難計画、救助活動計画の策定が何より大切です。

警察手数料のキャッシュレス決済や運転免許更新予約制度導入

【予算額：13億4,826万円】

自動車運転免許等手数料を始めとする警察手数料の窓口収納方法として、令和6年4月より現状の証紙収納に加え、キャッシュレス決済が導入されます。また、運転免許更新時の混雑緩和や来庁者の滞在時間短縮の為、令和6年3月19日より運転免許更新予約制度が始まります。

詳しくはHPをご覧ください。(詳細お問合せ：警察本部会計課) 代表：052-951-1611

Shiro's Opinion 「キャッシュレス」生活が浸透する中、ようやく警察手数料においても「証紙」に加え、キャッシュレス決済が加わります。県民生活の利便性向上に加え、業務の効率化の観点から行政のデジタル化を一層推進すべきと考えます。

県政レポート 配布サポーター募集

江原シロー事務所では、定期的に発行する県政レポートをお配りするにあたり、一緒に配布をしていただけるサポーターを大募集中です。ぜひお気軽にお問合せください。

お問合せ先

江原シロー事務所
TEL：052-602-4077
E-mail：info@s-ehara.jp

愛知県政へのご要望・ご意見をお待ちしております

◎愛知県議会議員江原シロー事務所

E-mail/info@s-ehara.jp
住所/名古屋市南区駈上一丁目5番31号30A号
電話/052-602-4077 FAX/052-602-4088

公式HP



https://s-ehara.jp

日頃の活動情報はこちら!



Facebook



Instagram

江原シロー [江原史朗] 略歴

- 1981年 10月6日生
- 2004年 早稲田大学教育学部卒業後、民間企業(建材商社・住宅ディベロッパー)にて、営業職や新規事業の開発等に従事
- 2006年 衆議院議員 牧義夫 秘書
- 2015年 一般社団法人あいち障がい者・障がい児支援センター設立
- 2016年 参議院議員 伊藤孝恵 公設第一秘書
- 2019年 衆議院議員 牧義夫 秘書
- 2021年 衆議院議員 牧義夫 公設第一秘書
- 2023年 愛知県議会議員(南区)初当選

資格

- ◎訪問介護員2級養成研修課程修了
- ◎福祉用具専門相談員
- ◎証券外務員二種
- ◎第3級アマチュア無線技士
- ◎大型自動車二輪免許

46 Shiro Ehara 報告の義務

議員は社会全体の奉仕者です。だからこそ、議員の給与は税金によって賄われています。議会活動を通じて、地域社会を今日より明日、少しでも良いものにする。そのための役割が「議員」です。

愛知県の施策や課題、議会の状況を報告することは議員の当然の仕事であり、ピラや街頭、県政報告会などを通じ、県民の皆様へ常日頃から報告することは義務だと考えています。「政治不信」が叫ばれて久しい今だからこそ、政治や政治家が何をやっているのか、様々な場所で、様々な手段で見える化を実現します。